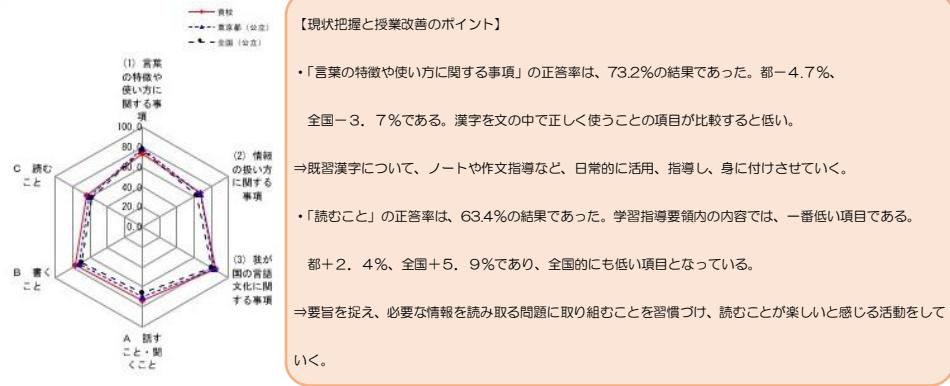


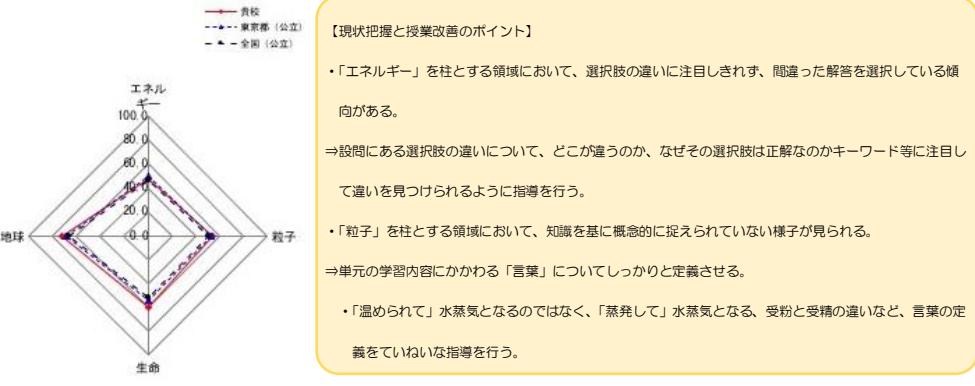
令和7年度 全国学力・学習状況調査結果における課題分析

江戸川区立平井小学校

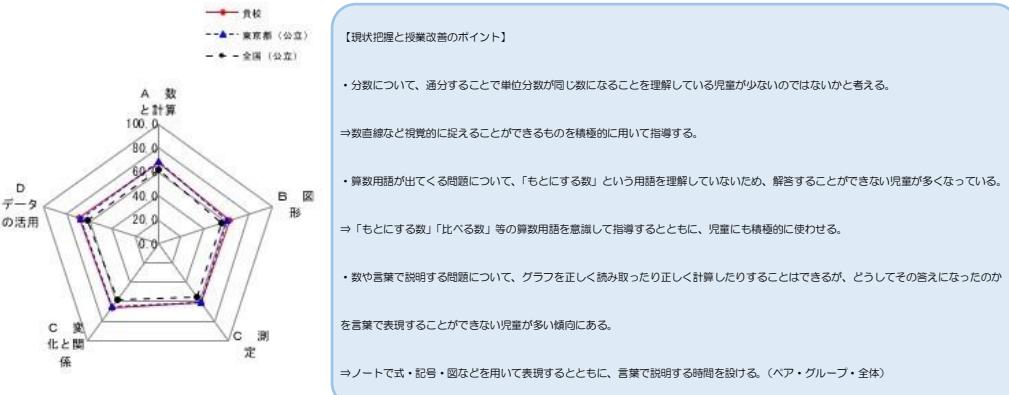
国語	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		
			東京	東京都(公立)	全国(公立)
全体	全体	14	72	70	66.8
学習指導要領の内容	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	73.2	77.9	76.9
	(2) 情報の扱い方に関する事項	1	68.0	66.9	63.1
	(3) 私が国の言語文化に関する事項	1	84.5	83.8	81.2
	A 読すこと・聞くこと	3	73.2	69.9	66.3
	B 書くこと	3	77.0	72.4	69.5
	C 読むこと	4	63.4	61.0	57.5
評価の観点	知識・技能	4	74.7	76.6	74.5
	思考・判断・表現	10	70.4	67.1	63.8
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	9	70.4	68.7	64.7
	複合式	3	79.4	80.0	78.5
	記述式	2	65.5	58.8	58.8



理科	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		
			東京	東京都(公立)	全国(公立)
学習指導要領の区分・領域	全体	17	62	60	57.1
	A区分 「エネルギー」を柱とする領域	4	47.9	49.9	46.7
	「粒子」を柱とする領域	6	54.5	53.7	51.4
	B区分 「生命」を柱とする領域	4	59.8	54.1	52.0
	「地球」を柱とする領域	6	72.2	69.1	66.7
	知識・技能	8	57.7	57.7	55.3
評価の観点	思考・判断・表現	9	65.4	61.2	58.7
	主体的に学習に取り組む態度	0			
	選択式	11	59.1	57.9	54.7
問題形式	複合式	4	70.1	70.6	69.7
	記述式	2	59.8	46.6	45.2



算数	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		
			東京	東京都(公立)	全国(公立)
全体	全体	16	84	84	88.0
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	88.0	88.8	82.8
	B 図形	4	82.8	81.2	88.2
	C 測定	2	81.3	80.5	84.8
	C 变化と関係	3	86.0	84.9	87.5
	D データの活用	5	89.1	87.6	82.6
評価の観点	知識・技能	9	70.7	70.9	65.5
	思考・判断・表現	7	56.0	54.4	48.3
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	6	74.2	78.5	87.2
	複合式	6	87.7	89.8	84.0
	記述式	4	44.1	40.7	34.3



【児童質問紙 回答結果集計より】		
自己肯定感について		
・友達関係は良好ではあるが、困りごとなどをいつでも相談できる大人がないことで、学校に行くことに楽しみをもてなかったり、自分によいところがあると感じられなかったりする子が多いことが原因と考えられる。大人と児童との心理的距離感を縮めていくように、こちらから意識して声を掛けるようにしていく。		
主体的な学びについて		
・ICTを活用しながら自分のペースで理解しながら学習を進める、分からないことをすぐに調べ、情報を整理し、プレゼンテーションを作成することができる。一方、発表の場面で友達と考えを比べたり、共有したりすることが苦手な様子が見られる。マイクシードのオクリンク・パドレットなどを活用し、互いの意見を比較検討・共有していくような学習活動の機会を増やしていく。また、効果的な発表の仕方について指導をしていく。総合的な学習の時間に取り入れたり、カリキュラムマネジメントで教科間でのつながりを意識した指導を検討していく。		
対話的な学びについて		
・授業内の「話し合う」活動を意識して取り入れ、話し合う視点を与えながら内容を深めていくように指導を積み重ねていく。		

【家庭・地域への働きかけ】		
基本的生活習慣について		
○毎朝同じくらいの時刻に起き、朝ごはんをしっかりと食べて登校してくる子(93%)		
△毎晩何時くらいの時刻に寝ている子(65%)と、全国の値より-16.2%となっている		
⇒受験勉強のために塾に通ったり、宿題に取り組む時間が遅かったりするなどが原因と考えられる。家庭での積極的な声掛けや取り組みをお願いしていく。		